



●非協力ゲーム(4)

ゲーム理論入門

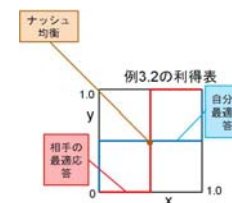
火曜 2限 2012.11.20

高木英至

1

授業スケジュール

- ▶ 本日(11/20)：中間試験
 - ▶ その前に「支配戦略」など
- ▶ 次回(11/27)：第5章(+第4章の残り)
 - ▶ ジレンマゲーム
 - ▶ パレート最適性
- ▶ 前回Quiz
 - ▶ Q1. テキストの定理4.1はなぜ成り立つか？ 自分で納得がいくような説明を考えて述べなさい。直感的な説明でよい。
 - ▶ Q2. 不明点：多かったのは
 - ▶ 定理4.1
 - ▶ Nash均衡点の定義
 - ▶ 集団均衡



▶ 2

支配戦略(dominant strategy)

- ▶ 例3.1 ピザ店の顧客獲得競争ゲーム
- ▶ 「値下げ」戦略が支配戦略
 - ▶ 優位にある
- ▶ **戦略aは戦略bを支配する** (aはbより**優位**にある)
 - ▶ 他のプレイヤーの戦略が何であろうと、戦略aの方が戦略bより高い利得を与える場合
- ▶ 戦略aはそのプレイヤーの**支配戦略(優位戦略)**
 - ▶ 戦略aがそのプレイヤーの他のすべての戦略を支配するとき

		B店	
		価格維持	値下げ
A店	価格維持	5, 5	3, 7
	値下げ	7, 3	5, 5

▶ 3

- ▶ 定理4.2 戦略形n人ゲームにおいてプレイヤーの支配戦略の組は、ナッシュ均衡点である。

- ▶ 支配戦略均衡
 - ▶ 支配戦略の組から成るナッシュ均衡点
 - ▶ 常に存在する訳ではない

		B店	
		価格維持	値下げ
A店	価格維持	5, 5	3, 7
	値下げ	7, 3	5, 5

▶ 4